

令和 6 年度

由利本荘市石脇財産区特別会計
決算審査意見書

由利本荘市監査委員

由本監査第 27 号
令和 7 年 8 月 26 日

由利本荘市石脇財産区管理者
由利本荘市長 湊 貴信 様

由利本荘市監査委員 佐 藤 光 昭

由利本荘市監査委員 高 橋 真理子

由利本荘市監査委員 三 浦 秀 雄

決算審査意見書の提出について

地方自治法第 233 条第 2 項の規定により審査に付された令和 6 年度由利本荘市石脇財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、その結果について次のとおり意見書を提出する。

由利本荘市石脇財産区特別会計決算審査意見

1. 審査の対象

令和6年度由利本荘市石脇財産区特別会計歳入歳出決算

2. 審査の期間

令和7年8月13日～令和7年8月26日

3. 審査の方法

審査にあたっては、由利本荘市監査基準に準拠し、管理者から送付された令和6年度決算書及び歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書について、決算計数の審査を行い、その内容の確認、予算執行状況の適否について検討した。内容審査にあたっては、提出された資料をもとに関係帳簿、証書類について検討を加えた。

4. 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算及び附属書類は、関係法令の諸規定に準拠して作成されており、会計帳簿並びに証書類なども照合検証したところ、計数的に正確であると認めた。予算の執行については概ね適正であると認めた。

概要は後述するとおりである。

5. 決算の概要

(1) 決算総額

(単位：円、%)

区分 年度	歳入決算額	歳出決算額	差引残額
R6	61,306,832	53,636,953	7,669,879
R5	55,303,990	50,692,794	4,611,196
比較増減	6,002,842	2,944,159	3,058,683
増減率	10.9	5.8	66.3

歳入歳出差引残額7,669,879円が、本年度実質収支となり翌年度へ繰越している。

(2) 歳入

(単位：円、%)

区分 年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納欠損額	収入未済額	収入率 (C) / (A)	収納率 (C) / (B)
R6	62,220,000	65,676,392	61,306,832	0	4,369,560	98.5	93.3
R5	56,322,000	59,761,173	55,303,990	0	4,457,183	98.2	92.5
比較増減	5,898,000	5,915,219	6,002,842	0	△ 87,623	0.3	0.8
増減率	10.5	9.9	10.9	—	△ 2.0		

収入済額の主なものは、財産（土地）貸付収入48,393,493円、基金繰入金7,768,000円、繰越金4,611,196円などである。収入未済額4,369,560円は、土地貸付収入によるものである。土地貸付収入の収納率は、現年度分が98.0%、滞納繰越分が23.3%となっている。滞納額の解消については、さらなる努力を望むものである。

(3) 歳出

(単位：円、%)

区分 年度	予算現額 (A)	支出済額 (B)	不用額	執行率 (B) / (A)
R6	62,220,000	53,636,953	8,583,047	86.2
R5	56,322,000	50,692,794	5,629,206	90.0
比較増減	5,898,000	2,944,159	2,953,841	△ 3.8
増減率	10.5	5.8	52.5	

支出済額の内訳は、財産区議会費11,260,701円、財産管理費24,109,252円、一般会計繰出金及び積立金からなる諸支出金18,267,000円である。

6. 財 産

財産に関する調書の審査結果は、次のとおりである。

(1) 公有財産

公有財産の年度末現在高については、土地2,091,669㎡、建物555㎡、山林859,900㎡、立木の推定蓄積量13,229㎡となっている。

(2) 基 金

基金の年度末現在高257,805千円について、預金証書などを照合した結果、符合し、正確であると認めた。

令和 6 年度

由利本莊市子吉財産区特別会計
決算審査意見書

由利本莊市監査委員

由本監査第26号
令和7年8月26日

由利本荘市子吉財産区管理者
由利本荘市長 湊 貴信 様

由利本荘市監査委員 佐 藤 光 昭

由利本荘市監査委員 高 橋 真理子

由利本荘市監査委員 三 浦 秀 雄

決算審査意見書の提出について

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された令和6年度由利本荘市子吉財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、その結果について次のとおり意見書を提出する。

由利本荘市子吉財産区特別会計決算審査意見

1. 審査の対象

令和6年度由利本荘市子吉財産区特別会計歳入歳出決算

2. 審査の期間

令和7年8月13日～令和7年8月26日

3. 審査の方法

審査にあたっては、由利本荘市監査基準に準拠し、管理者から送付された令和6年度決算書及び歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書について、決算計数の審査を行い、その内容の確認、予算執行状況の適否について検討した。内容審査にあたっては、提出された資料をもとに関係帳簿、証書類について検討を加えた。

4. 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算及び附属書類は、関係法令の諸規定に準拠して作成されており、会計帳簿並びに証書類なども照合検証したところ、計数的に正確であると認めた。予算の執行については概ね適正であると認めた。

概要は後述するとおりである。

5. 決算の概要

(1) 決算総額

(単位：円、%)

区分 年度	歳入決算額	歳出決算額	差引残額
R6	6,853,146	5,306,136	1,547,010
R5	8,330,999	7,321,407	1,009,592
比較増減	△ 1,477,853	△ 2,015,271	537,418
増減率	△ 17.7	△ 27.5	53.2

歳入歳出差引残額1,547,010円が、本年度実質収支となり翌年度へ繰越している。

(2) 歳入

(単位：円、%)

区分 年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納欠損額	収入未済額	収入率 (C)/(A)	収納率 (C)/(B)
R6	6,857,000	6,853,146	6,853,146	0	0	99.9	100.0
R5	8,335,000	8,330,999	8,330,999	0	0	100.0	100.0
比較増減	△ 1,478,000	△ 1,477,853	△ 1,477,853	0	0	△ 0.1	0.0
増減率	△ 17.7	△ 17.7	△ 17.7	—	—		

収入済額の内訳は、財産運用収入3,364,554円、基金繰入金2,479,000円、繰越金1,009,592円となっている。

(3) 歳出

(単位：円、%)

区分 年度	予算現額 (A)	支出済額 (B)	不用額	執行率 (B)/(A)
R6	6,857,000	5,306,136	1,550,864	77.4
R5	8,335,000	7,321,407	1,013,593	87.8
比較増減	△ 1,478,000	△ 2,015,271	537,271	△ 10.4
増減率	△ 17.7	△ 27.5	53.0	

支出済額の内訳は、財産区議会費1,554,941円、財産管理費1,158,195円、諸支出金2,593,000円である。

6. 財 産

財産に関する調書の審査結果は、次のとおりである。

(1) 公有財産

公有財産の年度末現在高については、土地3,229,047㎡、山林2,980,700㎡、立木の推定蓄積量91,592㎡、出資による権利5,057千円となっている。

(2) 基金

基金の年度末現在高82,551千円について、預金証書などを照合した結果、符合し、正確であると認めた。

令和 6 年度

由利本荘市石沢財産区特別会計
決算審査意見書

由利本荘市監査委員

由本監査第28号
令和7年8月26日

由利本荘市石沢財産区管理者
由利本荘市長 湊 貴信 様

由利本荘市監査委員 佐 藤 光 昭

由利本荘市監査委員 高 橋 真理子

由利本荘市監査委員 三 浦 秀 雄

決算審査意見書の提出について

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された令和6年度由利本荘市石沢財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、その結果について次のとおり意見書を提出する。

由利本荘市石沢財産区特別会計決算審査意見

1. 審査の対象

令和6年度由利本荘市石沢財産区特別会計歳入歳出決算

2. 審査の期間

令和7年8月13日～令和7年8月26日

3. 審査の方法

審査にあたっては、由利本荘市監査基準に準拠し、管理者から送付された令和6年度決算書及び歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書について、決算計数の審査を行い、その内容の確認、予算執行状況の適否について検討した。内容審査にあたっては、提出された資料をもとに関係帳簿、証書類について検討を加えた。

4. 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算及び附属書類は、関係法令の諸規定に準拠して作成されており、会計帳簿並びに証書類なども照合検証したところ、計数的に正確であると認めた。予算の執行については概ね適正であると認めた。

概要は後述するとおりである。

5. 決算の概要

(1) 決算総額

(単位：円、%)

区分 年度	歳入決算額	歳出決算額	差引残額
R6	11,622,548	9,490,544	2,132,004
R5	13,815,397	8,657,380	5,158,017
比較増減	△ 2,192,849	833,164	△ 3,026,013
増減率	△ 15.9	9.6	△ 58.7

歳入歳出差引残額2,132,004円が、本年度実質収支となり翌年度へ繰越している。

(2) 歳入

(単位：円、%)

区分 年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納欠損額	収入未済額	収入率 (C) / (A)	収納率 (C) / (B)
R6	11,629,000	11,622,548	11,622,548	0	0	99.9	100.0
R5	10,794,000	13,815,397	13,815,397	0	0	128.0	100.0
比較増減	835,000	△ 2,192,849	△ 2,192,849	0	0	△ 28.1	0.0
増減率	7.7	△ 15.9	△ 15.9	—	—		

収入済額の内訳は、財産収入89,531円、基金繰入金6,375,000円、繰越金5,158,017円となっている。

(3) 歳出

(単位：円、%)

区分 年度	予算現額 (A)	支出済額 (B)	不用額	執行率 (B) / (A)
R6	11,629,000	9,490,544	2,138,456	81.6
R5	10,794,000	8,657,380	2,136,620	80.2
比較増減	835,000	833,164	1,836	1.4
増減率	7.7	9.6	0.1	

支出済額の内訳は、財産区議会費2,715,527円、財産管理費726,017円、一般会計繰出金及び積立金からなる諸支出金6,049,000円である。

6. 財産

財産に関する調書の審査結果は、次のとおりである。

(1) 公有財産

公有財産の年度末現在高については、土地5,723,652㎡、山林9,195,363㎡、立木の推定蓄積量192,943㎡、出資による権利5,984千円となっている。

(2) 基金

基金の年度末現在高42,584千円について、預金証書などを照合した結果、符合し、正確であると認めた。